

講義名	教養特講（世界の中の日本）		
科目区分	教養科目		
担当教員	藤原 喜美子		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 5時限		
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2014年度 サービス産業学部 観光学科 / 2014年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2014年度 商学部 商学科 / 2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2013年度 サービス産業学部 観光学科 / 2013年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2013年度 商学部 商学科 / 2012年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2012年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2012年度 商学部 商学科		
履修開始年次	1 年生	単位数	2
		講義コード	15002

主題と概要
この講義の目的は、世界の中における日本の特質を捉えるために、様々な視野で検討することにある。今、世界はめまぐるしく動き、地球規模で展開している。そこで、講義では、特に日本が位置するアジア地域に注目し、アジアの国の特色を取り上げながら、日本との関連性を紹介する。また、新聞記事を紹介しながら、今の日本に起きている事柄や日本の特性を検討していきたい。

到達目標
講義で紹介したアジアの国々の特性（歴史、文化など）を理解した上で、日本がどのような国であるのか、自分の言葉で表現できるようになる。

提出課題
講義で学んだことや自分の意見について、毎回、レポートとして提出してもらう。

評価の基準
毎回、講義の時に行う課題のレポートと、講義への参加度を主とする平常点により評価する。

履修にあたっての注意・助言他
講義中に私語をし、他人の学習の妨害をしないこと。 教室内での私語など、受講態度が好ましくない者には退室を求めることがある。

教科書
・ 使用しない。

プリント資料及び参考文献
<プリント資料> プリント資料を配布する。 <参考文献> 講義中に適宜紹介する。

授業計画
回 授業計画 1 世界の中の日本とは 2 アジアの中の日本 「ブータン」 3 アジアの中の日本 「インド」 4 アジアの中の日本 「スリランカ」 5 アジアの中の日本 「タイ」 6 アジアの中の日本 「日本」 7 アジアの中の日本 「日本」 8 アジアの中の日本 「日本」 9 アジアの中の日本 「日本」 10 アジアの中の日本 「日本」 11 アジアの中の日本 「日本」 12 アジアの中の日本 「日本」 13 アジアの中の日本 「日本」 14 アジアの中の日本 「日本」 15 アジアの中の日本 「日本」

予習・復習
毎回、講義の最後に、翌週の講義内容を簡単に紹介する。そのテーマについて、翌週までに興味のある事柄を1つ調べておく。また、講義終了時、各自がその日の講義内容の要点を確認する。

備考
日本について、まずは各自の身近な事柄から関心を持ってもらいたい。そして、各自が考える日本の魅力を探す機会にてもらいたいと思う。